

## 平成30年度安曇野市生活支援体制整備事業

### 「安曇野市地域支え合い推進フォーラム」開催！

12月8日（土）、安曇野市役所本庁舎で「生活支援体制整備事業」として「安曇野市地域支え合い推進フォーラム」が開かれました。市民、福祉事業関係者、区関係者など約200人が集まり、講演とパネルディスカッションを通して高齢者がいつまでも元気に暮らすために必要な地域のつながりについて共に学び、実践事例について意見交換しました。

◆「つながりからうまれる支え合い」について学び、活動事例に基づき意見交換しました。



ご近所福祉クリエイターの酒井保さんによる基調講演「つながりからうまれる支え合い」がありました。長寿大国日本では誰もが必ず支えられる立場になることなど、支え合いが必要な背景の説明がありました。「支え合い」の取り組みについては、支える立場から実施するものが多く、支えられる立場から発想した仕組みづくりが必要だと指摘していました。

高齢になっても元気に暮らすためのポイントとして、社会参加、暮らしぶり、食事を挙げていました。身体の機能を維持し、日々の暮らしぶりを保つために、近所の集いに参加するなど地域とのつながりや活動に参加することや、咀嚼運動と会話が認知症の予防になることから食事が大切であるとのことでした。

健康を維持し、地域とのかかわりを持ち、やりがいを見つけられることが重要であると結んでいました。

基調講演に続き、「地域とつながり、いきいきと暮らす」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

活動事例として3団体から報告がありました。（1）区民の健康維持のために体操教室などの活動をしているアルプス区からの報告、（2）シルバーカフェ安曇野からは様々なイベントや講座などを用意してリラックスして過ごせる工夫などの報告、（3）公民館を中心とした同好会の活動ほか、地域のつながりづくりに力を入れている踏入区からの報告、の3例でした。

各報告について、宮澤万茂留市民生活部長がコーディネーター役を務め、酒井さんからの助言を得るなどして、パネルディスカッションの形式で意見交換が行われました。

意見交換では、活動を継続する上で配慮すべきこと、運営上の課題など日頃地域で実践している方々の率直な意見を聞くことができました。課題としては参加者の固定化、活動の中核を担う人材の不足、資金確保などが挙がっていました。

フォーラム後、80代の女性は、「今は元気でも、後々自分が支えられる立場になることを自覚する必要がある」と、酒井さんが指摘した支えられる側からの仕組みづくりが大切であることに共感していました。





## レポート

「あづみの国際DAY 2018！」

### ■ ～安曇野で世界を体験！見る・知る・学ぶ・食べる！～

11月18日（日） ■場所 安曇野市穂高公民館  
■主催 あづみの国際化ネットワーク（AIN） ■共催 安曇野市

「あづみ野国際DAY！」は、多様な人たちが「できること」「得意なこと」を持ち寄って、相互に折り合いをつけながら、半年をかけて計画し、実施しています。今回は、安曇野市との共催で「世界にやさしい安曇野」を共通のスローガンとして開催し、安曇野市民や外国人住民の方々が相互の交流やお互いを理解する機会にしようと約550人が来場されました。

駐車場対策や、ステージ中にブレーカーが落ちるなど予想外のトラブルがありましたが、来場者は世界の多様性を認識することが出来ました。特に外国籍住民の方々は母国の文化を展示で紹介し、市民との会話、料理やパフォーマンスを通じて各国の誇りを伝えることができました。

外国人住民の方々が、心を込めて作る美味しい母国料理の試食は、どこのイベントよりも好評をいただいています。「出入国管理及び難民認定法」改正に伴い、近い将来ますます地域で暮らす外国人住民は増えていくことが予想されます。

手探りからはじめた活動ですが、外国人住民を少し理解できる団体になりました。しかしながら、新たな課題もまた次々と発生しています。実践で積み重ねた経験を掛け替えのない財産として、私たちはこれからも外国人住民や地域の皆さんと向き合い、いっしょに「多文化共生の旅」を続けていきたいと思えます。

（あづみの国際化ネットワーク（AIN） 代表 丸山美枝）

### 第12回あづみ野おなかまキッチン

#### ■ 感謝しながらシチューを味わいました

12月9日（日） ■場所 安曇野市堀金公民館  
■主催 あづみ野おなかまキッチン



あづみ野おなかまキッチンは3年ほど前、「こども食堂」の取り組みが各地で始まった頃、初代代表の『あづみ野でも始めたい』という、たったひとりのSNSへの投稿がきっかけで、賛同したメンバー約10名によって取り組みが始まりました。

半年ほど準備をして、「とにかく始めよう」と実施に踏み切ったそうです。2か月に1回程度開催し、

冬季は開催を控え、今回が12回目でした。子どもたちに食事を提供するだけでなく、「同じ釜（オナカマ）の飯を食う」ことによる絆づくりにも心がけ、誰でも参加できるように集う人の対象を広げています。そんな呼びかけで高齢者も参加する様になり、世代間交流の場になっています。

この日は60名を超える参加者がありました。用意されたランチョンマットの中から好みのものを選び、テーブルに敷いて、楽しそうに準備していました。スタッフの説明を聞いた後、行儀良く並んで「クリームシチュー」、「温野菜サラダ」など料理を器に盛りつけ、席について会話をしながら味わっていました。

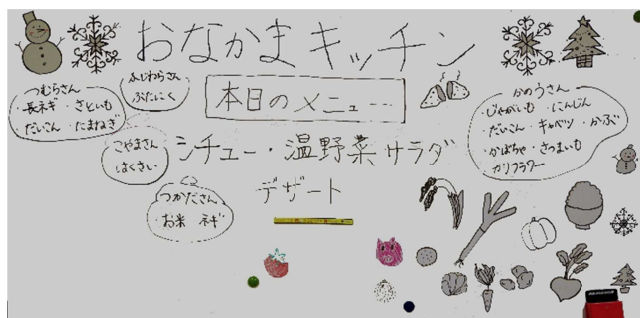
食材はすべて無償提供されます。ホワイトボードにメニューと提供者・提供食材が表示され、感謝の気持ちを表していました。

食事の準備ができるまで、子どもたちは高校生のボランティア、保護者と共に積み木、カルタ、ビーズを使った手芸などで楽しそうに時を過ごしていました。

この日はあづみ野ロータリークラブ（小林繁則会長）メンバー数名が支援活動に加わり、ロータリークラブをホストとして、主に地域社会奉仕・国際理解を目標に活動を行っている県南安曇農業高等学校インターアクト部がヤギと羊による「ふれあい動物園」を開催しました。3団体のボランティアが力を合わせて地域を盛り上げる活動になっており、活気のあるイベントでした。

代表の玉村昌代さんと会員の小林純子さんは「無理をせず、長く続ける」ことをモットーに今後も長く活動を続けたいと意欲を語っていました。

（協働コーディネーター 今泉 一）



## ■ みんなで光城山「昇り竜」を守ろう！

11/24 (土)

■ 場所 光城山

■ 主催 光城山1000人SAKURAプロジェクト



光城山桜並木 (昇り竜)

光城山1000人SAKURAプロジェクトでは、桜の苗木を植える植栽事業を実施しました。約90人の市民が参加して、傾斜の急な場所での大変な作業でしたが、70本の桜を丁寧に植えました。満開の桜が登山道に沿って麓から山頂まで咲き進み、「昇り竜」と呼ばれる安曇野を代表する桜並木を維持するための取り組みです。

市民と市が協働で毎年行っており、昨年度までに約480本を植栽し、本年度分を合わせて5年間で延べ約550本になりました。

この日はプロジェクトが選定したソメイヨシノ系の「神代曙（ジンダイアケボノ）」の苗木を手にもって麓から登り、あらかじめ用意された穴に腐葉土などを入れ、しっかりと植えました。植栽後は鹿による食害を防止するため、手製の防護柵を設置しました。

桜は老木化が進んでおり、今後も継続的な捕植、生育管理、獣害対策が必要です。

プロジェクトでは、この夏に軽トラックの荷台を店舗として、農産物や特産品などを売る「SAKURA



マルシ

エ」を開催し、プロジェクトの目的を伝え、活動の賛同者や担い手を増やす活動をしました。

光城山に関する歴史を知るための講座開催、樹木の写真とミニ知識を掲載した樹名プレートの設置なども実施しています。

自然環境の保全、地域の歴史・文化の伝承、観光振興などに取り組み、テーマごとに各事業の推進を図っています。



## イベント情報

### ● くるくるセミナー

- 日 時 1月16日(水) 午前10時～11時30分
- 場 所 市民活動サポートセンター「くるりん広場」
- 内 容 安曇野市協働のまちづくり出前講座 「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」
- 申 込 事前申込不要
- 参加費 無料
- 主 催 市民活動サポートセンター
- 問 合 せ 安曇野市市民活動サポートセンター TEL&FAX 82-1922

### ● 地域発 元気づくり支援金 事前相談会(要予約)

- 日 時 1月17日(木) 午前9時～午後4時30分
- 場 所 安曇野市役所本庁舎 3階会議室303
- 主 催 長野県松本地域振興局企画振興課
- 内 容 平成31年度事業募集の事前相談会(1団体20分程度)
- 問 合 せ 長野県松本地域振興局企画振興課  
申 込 み TEL0263-40-1902(直通)  
E-mail: matsuchi-kikakushinko@pref.nagano.lg.jp

### ◆ **パブリックコメント募集が届いています。計画案が当センターで閲覧できます。**

安曇野市における協働の指針である第2次「安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」を策定します。この計画の中では、**市民活動サポートセンターが重要な位置づけ**となっています。

策定にあたり、広く市民・事業者等の皆さんから、第2次計画(案)に対する意見等を募集します。

#### ◆ 期 間 平成30年12月21日(金)～平成31年1月21日(月)

案は、当センター「くるりん広場」の他、本庁舎地域づくり課(2階4番窓口)、各支所地域課で閲覧できます。ご意見をお寄せください。

#### 市民活動サポートセンター特別相談日(要予約) [市民活動のイロハ、NPOの立ち上げ等に関する内容]

平成31年1月5日(土) 1月15日(火) 1月25日(金) 毎月5のつく開館日

(上記以外にも随時受け付けますが、事前にご連絡いただくと助かります。電話82-1922)

#### 登録団体募集

安曇野市市民活動サポートセンターでは、センターに登録していただける団体等を常時募集しています。

より多くの団体等に登録していただき、各種事業を展開していきます。

登録していただくと各種まちづくり情報をお届けいたします。是非ご登録をお願いいたします。

### 安曇野市民活動サポートセンター

開館時間 午前9時～午後5時  
休館日 毎週日曜日  
年未年始 12月29日～1月3日  
住所 〒399-8303 安曇野市穂高 6658 番地  
電話/FAX 0263-82-1922  
E-mail azumino-skcc@bz03.plala.or.jp  
URL http://azumino-skcc.net/

